

政治学科-2014（平成26）年度入学生-

公認会計士・税理士エグゼクティブ・スカラーシップ・プログラム 卒業所要単位数

区 分		公認会計士	税理士	備 考
武蔵野BASIS	建学	4	4	仏教概説(4単位)
	健康体育	1	1	健康体育1(1単位)
	情報	1	1	コンピュータ基礎1(1単位)
	外国語	10	10	英語1A～1D(計4単位) 英語2A～2D(計4単位) 英語3A～3B(計2単位)
	セルフディベロップメント	6	6	基礎セルフディベロップメント (6単位)
	キャリア開発	3	3	自己の探求(1単位) キャリアデザイン(人生の歩き方)(2単位)
学科科目	学科選択	36	40	※ 科目詳細は履修モデル及び 開講表を確認する事
	育成プログラム(LEC講座)	63	59	
合 計		124	124	

政治学科-2014（平成26）年度入学生-

公認会計士・税理士エグゼクティブ・スカラシップ・プログラム開講表（会計士コース）

科目名	開講期	単位数	授業形態
【1年次】			
＜武蔵野BASIS＞			
英語1A	1学期	1	週2回
英語1B	2学期	1	週2回
英語1C	3学期	1	週2回
英語1D	4学期	1	週2回
基礎セルフ（6単位）	通年	6	2時限連続
キャリアデザイン	1学期+集中	2	週1回
健康体育1	前期/後期	1	週2回
仏教概説	前期/後期	4	週2回
コンピュータ基礎1	1/2学期	1	2時限連続
自己の探求	1学期	1	集中
単位数計_区分		19 単位	
＜学科科目＞			
政治学原論1	1学期	2	週2回
政治学原論2	2学期	2	週2回
国際政治学基礎	3学期	2	2時限連続
日本政治論基礎	4学期	2	2時限連続
共生原理	後期	2	週1回
公認会計士・税理士ESP1	1学期	1	週1回
公認会計士・税理士ESP2	3学期	1	週1回
単位数計_区分		12 単位	
＜学内講座（エグゼクティブ・プログラム）＞			
簿記基礎		3	2時限連続
財務会計論1		3	2時限連続
財務会計論2		2	2時限連続
財務会計論3		3	2時限連続
財務会計論4		3	2時限連続
財務軽論5		2	2時限連続
管理会計論1		2	2時限連続
管理会計論2		4	2時限連続
管理会計論3		2	2時限連続
単位数計_区分		24 単位	
単位数計_学年		55 単位	
【2年次】			
＜武蔵野BASIS＞			
英語2A	1学期	1	週2回
英語2B	2学期	1	週2回
英語2C	3学期	1	週2回
英語2D	4学期	1	週2回
単位数計_区分		4 単位	
＜学科科目＞			
プレゼミ	1学期	2	週1
ゼミナール1（※開講学年変更）	後期	2	週1
公認会計士・税理士ESP3	1学期	1	週1
公認会計士・税理士ESP4	3学期	1	週1
学科科目		12	※12単位以上取得
単位数計_区分		18 単位	
＜学内講座（エグゼクティブ・プログラム）＞			
簿記論1		1	2時限連続
簿記論2		1	2時限連続
簿記論3		1	2時限連続
財務諸表論1		1	2時限連続
財務諸表論2		1	2時限連続
財務諸表論3		1	2時限連続
管理会計論4		3	2時限連続
監査論1		2	2時限連続
企業法1		2	2時限連続
答練（財務会計士，管理会計・監査論，企業法）		1	-
単位数計_区分		14 単位	
単位数計_学年		36 単位	

政治学科-2014（平成26）年度入学生-

公認会計士・税理士エグゼクティブ・スカラシップ・プログラム開講表（会計士コース）

科目名	開講期	単位数	授業形態
【3・4年次】			
＜武蔵野BASIS＞			
英語3A	1学期	1	週2回
英語3B	2学期	1	週2回
単位数計_区分		2	単位
＜学科科目＞			
ゼミナル2	後期	2	週1回
ゼミナル3（4年）	前期	2	週1回
ゼミナル4（4年）	後期	2	週1回
単位数計_区分		6	単位
＜論文グレードアップ講座＞			
財務会計論（簿記）		2	-
財務会計論（財表）		2	-
管理会計論 4		3	-
監査論 3		2	-
企業法 3		2	-
租税法（講座）		6	-
経営学（講座）		2	-
＜論文グレードアップ答練＞			
財務会計論（答練）		1	-
管理会計論（答練）		1	-
監査論（答練）		1	-
企業法（答練）		1	-
租税法（答練）		1	-
経営学（答練）		1	-
単位数計_区分		25 単位	
単位数計_学年		33 単位	
単位数計_プログラム		124 単位	

各年次終了時に継続可否審査を実施します。奨学金の継続には以下の基準をすべて満たす必要があります。

- ① エグゼクティブ・スカラシップ・プログラム対象科目への出席率が80%以上であること  
（2年次12月以降開始の学外プログラムについては答練、公開模試の出席率が80%以上）。
- ② 単年度におけるGPAが2.5以上であること。
- ③ 1年次6月実施の簿記3級検定試験、11月実施の簿記2級検定試験に合格すること。
- ④ 公認会計士コースの学生は2年次5月・12月実施の短答式試験（短答式試験合格者は8月実施の論文式試験）を受験し、3年次5月実施の短答式試験までに60%以上の得点を取ること。
- ⑤ 税理士コースの学生は2年次6月・11月実施の簿記1級検定試験を受験し、6月検定では会計学・商業簿記のいずれかで5点以上、11月検定の同分野ではいずれかで8点以上を取得すること。
- ⑥ 税理士コースの学生は3年生以降税理士試験を受けること。
- ⑦ 担当教員との面談により、奨学金継続が適当と認められること。

＜注意事項＞

- ・面談についてはコース担当教員及びエグゼクティブ・スカラシップ・プログラム対象科目担当教員で実施する。
- ・継続の判定については成績判定後に実施し、継続不可の者については成績判定後1か月以内に通知する。

＜会計士コース＞

- ・各年次生のGPAの算出については下記の期日までに終了した科目を対象とする。  
1年次前期：8月末 1年次後期：2月末 2年次前期：8月末 2年次後期：12月末 3年次前期：5月末 3年次後期：12月末 4年次：5月末
- ・各年次生の面談については下記の月に実施する。  
1年次前期：9月 1年次後期：3月 2年次前期以降：各試験終了後実施

＜税理士コース＞

- ・各年次生のGPAの算出については下記の期日までに終了した科目を対象とする。  
1年次前期：8月末 1年次後期：2月末 2年次前期：8月末 2年次後期：12月末 3年次前期：8月末 3年次後期：2月末 4年次：8月末
- ・各年次生の面談については下記の月に実施する。  
1年次前期：9月 1年次後期：3月 2年次前期：8月末 2年次後期：1月 3年次前期以降：試験終了後